

フィットエアースステム

コンプレッサを活かすのは、システムです。



Fit Air

お問い合わせはお近くの当社支店・営業所へ

東日本営業部 TEL (03)5483-5070 FAX (03)5483-5091 北関東営業所・新潟駐在所 TEL (025)232-3510 FAX (025)232-3517 中部支店 TEL (052)412-3221 FAX (052)412-3229
 札幌営業所 TEL (011)831-6141 FAX (011)831-6144 埼玉営業所 TEL (048)652-6880 FAX (048)652-7024 関西支店 TEL (06)6458-5971 FAX (06)6458-5978
 東北営業所 TEL (022)284-1257 FAX (022)284-1268 東京支店 TEL (03)5483-5070 FAX (03)5483-5091 中国営業所 TEL (082)282-1428 FAX (082)282-1430
 郡山営業所 TEL (024)935-5581 FAX (024)935-5586 千葉営業所 TEL (043)297-1798 FAX (043)297-1796 中国営業所・岡山駐在所 TEL (086)805-8681 FAX (086)245-3263
 北関東営業所 TEL (027)370-8222 FAX (027)361-2700 神奈川営業所 TEL (045)979-3955 FAX (045)979-3958 福岡営業所 TEL (092)411-1005 FAX (092)471-6528
 北関東営業所・栃木駐在所 TEL (0285)22-4782 FAX (0285)22-7884 西日本営業部 TEL (06)6458-5971 FAX (06)6458-5978



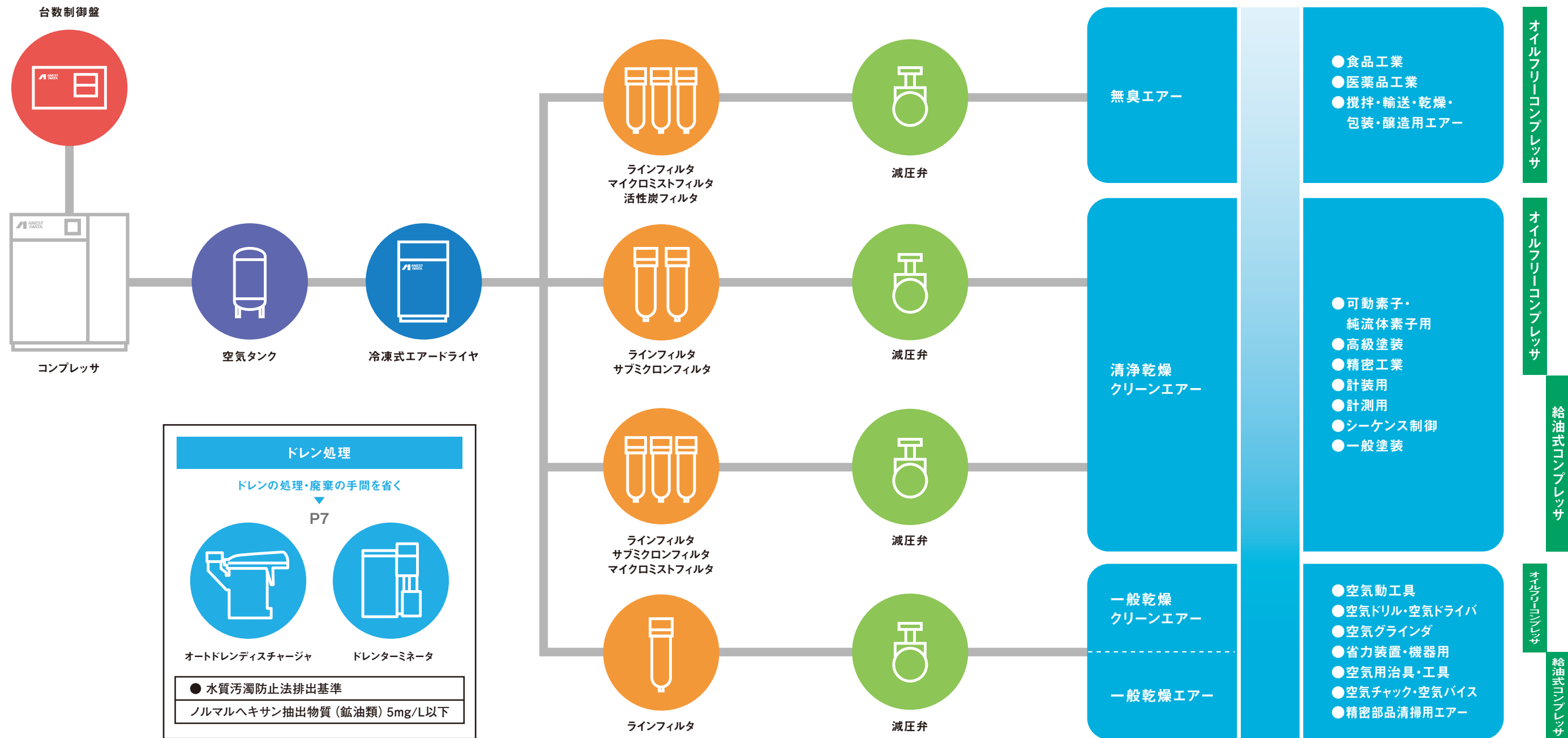
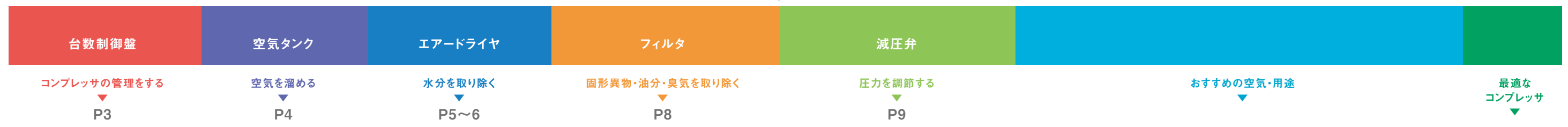
●本カタログに記載の仕様は商品改良のため、予告なく変更することがあります。
 ●仕様変更などにより、写真や内容が一部商品と異なる場合があります。

この印刷物には適切な森林保護を目的とした「FSC認証」による用紙を使用しています。
 また、主に大豆油を使用した植物性Non-Vocタイプのインクを使用し水質汚染の原因となる有害な廃液が発生しない「水なし印刷」を採用しました。

■お問い合わせは

アネスト岩田株式会社
 ANEST IWATA

〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176
 圧縮機部 小形 TEL (045) 591-1122 FAX (045) 593-0524
 圧縮機部 中形 TEL (045) 591-1123 FAX (045) 593-0524
 ホームページ <http://www.anest-iwata.co.jp/>



圧縮空気のニーズはさまざま。
 コンプレッサを利用する装置や機械、機器によって求められる品質は変わります。
 そこで、圧縮空気中に存在する「水分」「油分」「固形異物」の不純物を除去して清浄にするシステム選びがとても重要。
 アネスト岩田は、コンプレッサをしっかりと活かす周辺機器を豊富にラインアップ。
 自由自在に組み合わせ、それぞれのニーズにピッタリの圧縮空気へ。あなたのほしい空気の品質は、どのシステムですか。

最適な圧縮空気は、最適なシステムから生まれます。

JIS B 8392-1:2003による圧縮空気清浄等級

等級	固体粒子			粒径 μm	濃度 mg/m ³	湿度と水分		オイル 総濃度 mg/m ³	
	1m ³ 当たりの最大粒子数					圧力露点 ℃	水分濃度 Cw g/m ³		
	d≤0.10	0.10<d≤0.5	0.5<d≤1.0						
0	等級1より厳しい条件で、使用者と納入業者によって決定する								
1	—	100	1	0	—	—	≤-70	—	≤0.01
2	—	100,000	1,000	10	—	—	≤-40	—	≤0.1
3	—	—	10,000	500	—	—	≤-20	—	≤1
4	—	—	—	1,000	—	—	≤+3	—	≤5
5	—	—	—	20,000	—	—	≤+7	—	—
6	—	—	—	—	≤5	≤5	≤+10	—	—
7	—	—	—	—	≤40	≤10	—	Cw≤0.5	—
8	—	—	—	—	—	—	—	0.5<Cw≤5	—
9	—	—	—	—	—	—	—	5<Cw≤10	—

JIS B 8392-1:2000が改定され、JIS B 8392-1:2003となり内容が変わりました。

コンプレッサの管理をする。

複数台のコンプレッサを空気の使用量に合わせた最適な台数で制御。
ムダを省いた効率的な運転で省エネ化を実現。



MUC-2

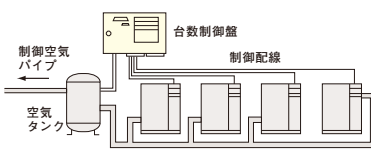
MUC-2 最大4台のさまざまなコンプレッサの台数制御を行ないます。

- カンタンにコンプレッサと接続できます。
(レシプロ・スクロール・スクリュウとの接続は圧力制御信号のみ)
- 高圧 (2MPa) 対応。停電復帰、遠隔操作にも対応しています。
- 飛び越し制御、バックアップ機能など多彩な機能で安定供給を保ちます。

台数制御盤仕様一覧

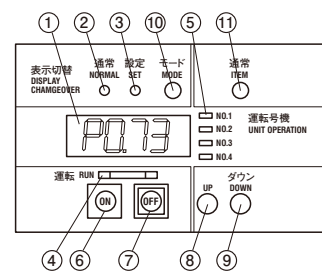
項目	内容
制御台数	最大4台
出力	無電圧接点 (接点容量:抵抗負荷 1A 250V AC)
制御圧力 MPa	空気圧力 0.2~2.0
機能	ロータリー制御 同時発停 交互制御 (2x2)
温度 °C	2~40
湿度	35~85%RH (ただし結露なきこと)
電源	AC200V±10%
電力 W	45
外形寸法 (WxDxH) mm	350x230x183
重量 kg	6

設置例



- *1. 空気タンクが必要です。
- *2. 接続可能な機種及び接続方法については当社支店・営業所までお問い合わせください。
- *3. ThinkAirシリーズにご使用される場合はご相談ください。

操作パネルと使い方



NO.	名称	働き
①	表示	各種内容表示。
②	通常表示	通常表示モード時点灯します。
③	設定表示	設定表示モード時点灯します。
④	運転表示	運転中に点灯します。
⑤	運転号機表示	負荷運転中の号機NO.が点灯します。
⑥	運転スイッチ	運転を開始します。
⑦	停止スイッチ	運転を停止します。
⑧	設定アップスイッチ	OFFスイッチとともに使用して設定値を(上げるように)変更します。
⑨	設定ダウンスイッチ	OFFスイッチとともに使用して設定値を(下げるように)変更します。
⑩	モード切替スイッチ	モードを通常・設定の間で変更します。
⑪	アイテム切替スイッチ	表示の項目を変更します。



ES6

ES6 最大6台のスクリュウコンプレッサ、ツースコンプレッサの台数制御を行ないます。

- エレクトロニコンMKIVの基板がベースで漢字表記も加わり、操作がカンタンです。
- 台数制御盤が必要となる基本機能を搭載しています。

ES6仕様一覧

項目	内容
制御台数	2~6台
制御圧力 MPa	0.0~1.3
制御差圧 MPa	最小0.01 (推奨0.05)
機能	コンプレッサ運転時間の均等化、制御圧力幅2通り設定、起動順位設定、予備機の運転機能装備、プログラムタイマーによる運転/停止、圧力幅切替、運転パターン切替可能
外部接点入力	台数制御起動/停止、圧力幅切替入力、起動順序パターン切替入力 各1点
外部接点出力	システム警報、台数制御運転/停止信号 各1点
電源	単相AC110Vまたは200Vの切替式、50/60Hz兼用
外形寸法 (WxDxH) mm	300x260x400 (突起物含まず)
重量 kg	約10

*本仕様は改良などにより予告なく変更することがあります。*対応機種については当社支店・営業所までお問い合わせください。



ES800

ES800 最大8台のスクリュウコンプレッサ、ツースオイルフリーコンプレッサの台数制御を行ないます。

- 5.7型カラー液晶タッチパネルでカンタン操作。
- オイルフリー機のエレクトロニコン制御タイプはコンプレッサの運転時間や温度、圧力などの運転情報を液晶モニターで遠隔監視できます。
- 最小差圧は0.01MPaまで設定可能、上限圧を下げて省エネが図れます。
- 3通りの圧力幅が設定でき、エアラインの必要圧力にムダなく対応可能。

ES800仕様一覧

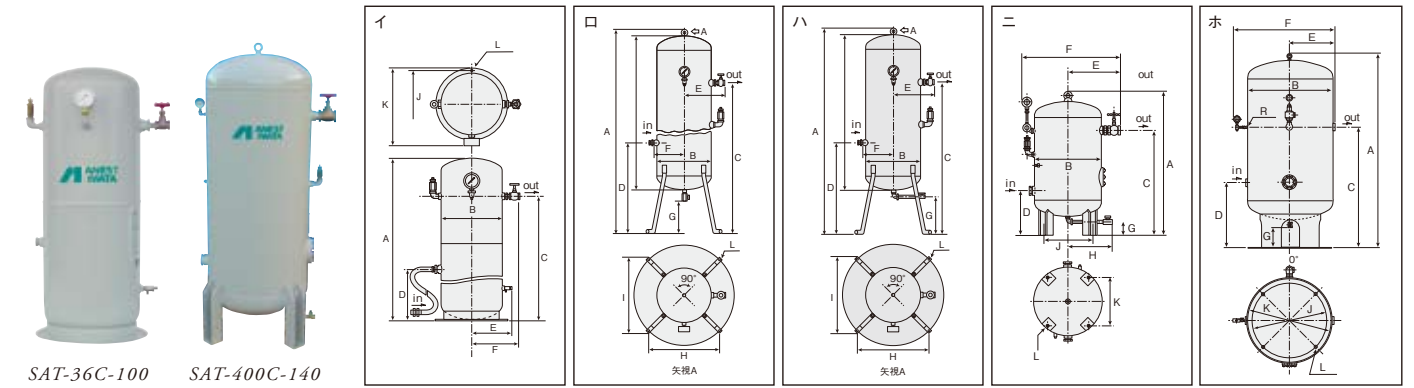
項目	形式	ES800-8L	ES800-6L2P	ES800-4L4P	ES800-2L6P
制御台数		8			
電源 (50 / 60Hz) V		単相 AC100~220			
通信ポート接続可能台数		8	6	4	2
接点ポート接続可能台数		0	2	4	6
制御圧力 MPa		0.0~1.3 (最小差圧は0.01)			
機能		週間プログラムタイマー、停電自動復帰、制御圧力幅3通り設定・最大8通りのグループ設定による主機切替・運転時間管理方式・遠隔操作・運転信号・異常信号出力(システムエラー、圧力低下警報)			
外形寸法 (WxDxH) mm		400x400x210			
重量 kg		14			

*通信ポート・接点ポート対応機種については当社支店・営業所までお問い合わせください。

空気を溜める。

コンプレッサの制御方式の特長を活かし、
より効率的な節電を行なうために最適な容積の空気タンクを選べます。

SATシリーズ 負荷変動の大きな用途や瞬時に大量の空気を使用する場合に最適です。



空気タンク仕様一覧 空気タンクの選択基準:圧縮機の1分当たりの吐出量の25%以上

図	形式	タンク容積 L	最高使用圧力 MPa	質量 kg	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	空気取入口 IN (B)	空気取出口 OUT (B)	ドレン弁 (B)	
イ	SAT-36C-100	36	1.0	20	736	φ266	574	254	180	215	—	—	—	φ284	φ350	4-φ9	1/2 x 3/8 プッシュ付	Rc3/8 ストップバルブ	φ竹の子	
	SAT-60C-100	60		30	1200	φ310	945	595	250	170	200	423	460	—	—	—	—	—	Rc1/2 ストップバルブ	3/8
ロ	SAT-120C-140	120	1.4	60	1370	φ410	1115	565	320	220	190	476	525	—	—	4-φ10	1 1/2 x 3/4 プッシュ付	Rc3/4 ストップバルブ	1/2	
	SAT-220C-140	220		95	1800	φ459	1323	625	365	245	225	516	557	—	—	—	—	2 x 1 プッシュ付		Rc1 ストップバルブ
ホ	SAT-400C-140	400	1.0	175	1715	φ612	1320	430	455	830	90	367	—	510	510	4-φ20	2 x 1 1/2 プッシュ付	Rc1 1/2 ストップバルブ	1/2	
	SAT-600C-100	600		217	1710	φ762	1240	370	540	1010	85	365	—	490	440	—	—	—		
	SAT-1000C-85	1000		0.85	450	2083	φ918	1300	700	479	1090	—	—	—	φ800	φ900	4-φ23	Rp2 1/2 ソケット		Rp2 1/2 ソケット
	SAT-1000C-100	1000		1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	φ850	φ950	—	—		—
	SAT-1000C-125	1000		1.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	φ850	φ950	—	—		—
	SAT-1500C-85	1500		0.85	590	2595	φ968	1550	750	504	1140	—	—	—	φ850	φ950	—	—		—
	SAT-1500C-100	1500		1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	φ850	φ950	—	—		—
	SAT-1500C-125	1500		1.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	φ850	φ950	—	—		—
	SAT-2000C-85	2000		0.85	740	3050	φ1018	2000	850	609	1270	—	—	—	φ850	φ950	—	—		—
	SAT-2000C-100	2000		1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	φ850	φ950	—	—		—
	SAT-2000C-125	2000		1.25	960	—	φ1024	—	—	612	1276	—	—	—	φ850	φ950	—	—		—
	SAT-3000C-85	3000		0.85	1010	2815	φ1318	1600	800	759	1570	—	—	—	φ1100	φ1250	4-φ27	3 フランジ		3 フランジ
SAT-3000C-100	3000	1.0	1250	2830	φ1324	1600	800	762	1576	—	—	—	φ1100	φ1250	4-φ27	4 フランジ	4 フランジ			
SAT-3000C-125	3000	1.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	φ1100	φ1250	—	—	—			
★SAT-1001C-85	1000	0.85	500	2083	φ918	1300	700	479	1090	—	—	—	φ800	φ900	4-φ23	Rp2 1/2 ソケット	Rp2 1/2 ソケット			
★SAT-1501C-85	1500	0.85	640	2595	φ968	1550	750	504	1140	—	—	—	φ850	φ950	—	—	—			
★SAT-2001C-85	2000	0.85	790	3050	φ1018	2000	850	609	1270	—	—	—	φ850	φ950	—	—	—			
★SAT-3001C-85	3000	0.85	1010	2815	φ1318	1600	800	759	1570	—	—	—	φ1100	φ1250	4-φ27	3 フランジ	3 フランジ			
★SAT-3001C-125	3000	1.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	φ1100	φ1250	—	—	—			

*印の製品は内面エポキシ樹脂塗装です。注) 最高使用圧力は安全弁吹き出し圧力とは異なります。*SAT-36C-100形タンクには、1mの接続ホースが付属しています。

補助タンク

持ち運びに便利な軽量コンパクトタイプ。

- 建築塗装・釘打機などの中間タンクとして。
- 圧縮機本体単体で使用する際の脈動防止用補助タンクとして。
- 工場内の各種空気圧縮機の圧損防止、ドレン分離用の補助タンクとして。



補助タンク仕様一覧

項目	内容
最高使用圧力 MPa	1.0
空気タンク容積 L	33
空気取入口 (B)	Rc3/8
空気取出口 (B)	G1/4 ボールバルブ
外形寸法 (WxDxH) mm	700x266x390
質量 kg	18
付属品	圧力弁、安全弁、ドレン抜き、ボールバルブ

ステンレス製空気タンク

SUSTシリーズ

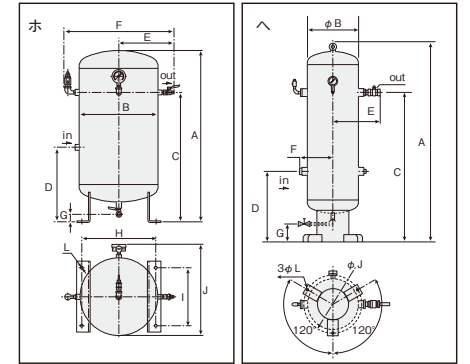
クリーンエアを使用する場合に
ふさわしいタンクです。

- 食品・医療・半導体業界等サビの発生を嫌う業界に最適。
- オイルフリーコンプレッサの補助タンクにおすすめです。



SUST-39-100

SUST-100-100



ステンレス製空気タンク仕様一覧

図	形式	タンク容積 L	最高使用圧力 MPa	質量 kg	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	空気取入口 IN (B)	空気取出口 OUT (B)	ドレン弁 (B)
ニ	SUST-39-100	39	1.0	18	680	φ306	521	301	213	425	18	286	230	φ363	—	4-φ10	3/8	G1/4 ストップバルブ	G1/4
	SUST-65-100	65		45	1000	φ356	700	450	290	210	—	—	—	—	φ400	—	—	Rc1 1/2 ストップバルブ	—
ホ	SUST-100-100	100	1.0	60	1410	φ500	1060	500	325	230	150	—	—	—	—	—	1 1/2 x 1 プッシュ付	Rc1 ストップバルブ	1/2
	SUST-160-100	160		100	1612	φ408	1250	510	350	256									
	SUST-250-100	250		140	1661	φ508	1279	529	400	306									

水分を取り除く。

圧縮空気を強制的に冷却して水分を凝縮。
トラブルの元となる水分を加圧露点10℃まで除湿し、乾燥空気を供給します。



RDG-75C



RDG-150C

冷凍式エアードライヤ

RDGシリーズ Cタイプ 高温入気に対応したハイクオリティシリーズ。

錆びない、漏れないステンレス熱交換器を採用。

優れた耐腐食性。

- ステンレス製プレート熱交換器を採用。錆の発生がなく、耐腐食性に優れています。

コンパクト。

- 従来機に比べ幅・奥行・高さが減少。設置しやすくコンパクトになりました。

全機種高圧対応。

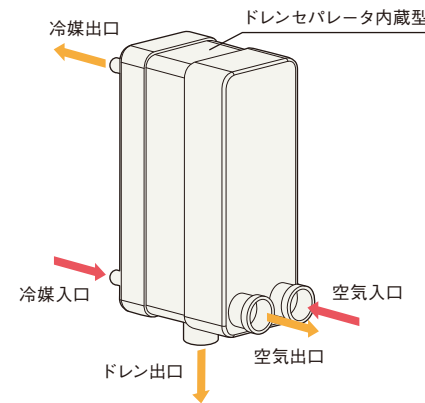
- 全機種最高使用圧力1.4MPaが標準です。

工場内の集中管理が可能(オプション)。

- 遠隔操作、運転・異常信号出力の取り出しにより、工場内の集中管理が可能です。

より環境にやさしい新冷媒を採用。

- 新冷媒HFC134a、HFC407Cはオゾン層を破壊しません。



冷凍式エアードライヤRDGシリーズ 仕様一覧

項目	形式	RDG-22C	RDG-37C	RDG-75C	RDG-110C	RDG-150C	RDG-220C	RDG-370C
適用コンプレッサ	kW	2.2	3.7	5.5~7.5	11	15	22	30~37
使用流体		圧縮空気						
入口空気温度	℃	5~80						
入口空気圧力	MPa	0.2~1.4						
周囲温度	℃	2~40						
処理流量	L/min	340	540	1200	1900	2700	4100	7100
定格								
入口空気温度	℃	55						
入口空気圧力	MPa	0.7						
周囲温度	℃	32						
出口空気圧力露点	℃	≤10						
性能								
圧力低下		≤0.02						
電源 (50/60Hz)		単相AC100V/			三相AC200V			
消費電力 (50/60Hz)	kW	0.25/0.26	0.25/0.26	0.43/0.5	1.20/1.35	1.69/2.06	1.61/1.98	2.51/3.11
運転電流 (100V)	A	3.2/2.7	3.2/2.8	—	—	—	—	—
運転電流 (200V)	A	—	—	2.4/2.5	6.7/7.0	5.9/6.5	5.6/6.2	9.0/10.2
運転方法		手動運転						
冷凍制御方法		キャピタリチューブ						
温度制御方法		ファンコントローラ						
冷媒		HFC134a			HFC407C			
空気出入口配管口径		Rc 1/2	Rc 3/4	Rc 1	Rc 1	Rc 1	Rc 1	Rc 1 1/2
ドレン出口配管口径		Rc 1/4	Rc 1/4	Rc 1/4	Rc 1/4	Rc 1/4	Rc 1/4	Rc 1/4
外形寸法 (W×D×H)	mm	214×410×544	400×755×770	267×685×601	350×744×795	350×744×795	430×744×895	510×844×1148
質量	kg	26	32	43	61	65	73	120

注1: 電源が仕様と異なる場合は、別途お問い合わせください。注2: 遠隔信号、運転、異常信号を取り出す場合は、別途お問い合わせください。

推奨品 (CKD社製)



GT7055

推奨品 (CKD社製)



SHD3045

冷凍式エアードライヤ

GTシリーズ

大量の空気を使用する場合に最適なシリーズ。

ステンレス熱交換器を採用。業界トップクラスの省エネ実現。

低消費電力。

- オゾン層を破壊しない新冷媒HFC-407Cと高効率・低圧損のプリクーラ&リヒータ、スパインフィンチューブのエバポレータを採用し、大幅な能力アップと低消費電力を実現しました。

低圧損。

- エアコンプレッサの吐出流量にマッチングさせて低圧損化(0.005~0.014MPa)。圧力損失によるエネルギーロスが最小限に抑えられます。

出口配管表面での結露を解消。

- 高効率プリクーラ&リヒータにより、ドライヤ出口温度を周囲温度付近まで再熱。ドライヤ出口配管表面の結露をなくします。

強制排出ドレンにより信頼性アップ。

- インテリジェントタイマにより一定間隔で電磁弁が開き、空気圧でドレンが押し出されます
- フロート式などのドレン排出器では背圧がかかるためドレン移送ができませんが、GTシリーズは強制排出方式採用のためドレン閉塞が起きません。

エアロスゼロセンサで、ムダなエアの消費ナシ。

- ドレン水位が下がるとエアロスゼロセンサが検知。電磁弁を閉じてドレン排出を終了させます
- ドレン排出時の下限水位レベルを検知するのでムダなエアの消費がありません。

ドレンの手動排出可能。

- 緊急時には手動弁の手動操作により、ドレンおよび残圧の排出ができます。

冷凍式エアードライヤGTシリーズ 仕様一覧

項目	形式	GT7055	GT7075	GT7095	GT7120	GT7150		
周囲温度	℃	32						
空気条件	入気温度 温度変化に伴う 処理空気量 50/60Hz m³/min	40	9.6/10.6	13/14.3	16/18.8	20/23.5	25/30	
		45	7.97/8.80	10.8/11.9	13.3/15.6	16.6/19.5	20.8/24.9	
		50	6.53/7.21	8.8/9.72	10.9/12.8	13.6/16.0	17.0/20.4	
		55	5.47/6.04	7.4/8.15	9.12/10.7	11.4/13.4	14.3/17.1	
	60	4.61/5.09	6.24/6.86	7.68/9.02	9.6/11.3	12.0/14.4		
	入口空気温度	2~60						
	入口空気圧力	0.2~1.0						
	出口圧力露点	10						
	冷媒	HFC407C						
	空気接続管径	Rc2(ユニオン)		2 1/2B(フランジ)		3B(フランジ)		
	質量	115	140	230	360			
	外形寸法 (W×D×H)	500×1000×950		550×1100×980		600×1250×1100	700×1450×1300	
	電源 (50/60Hz)	三相AC200/200-220						
	消費電力 (50/60Hz)	1.3 / 1.5		1.6 / 2.0		2.1 / 2.6	2.4 / 2.9	3.5 / 4.4

※1: 周囲40℃の場合の処理空気量は、上記数値に×0.88を乗じて求めてください。 ※2: 処理空気量は圧力0.7MPa時です。圧力が0.6MPaの場合は、上記数値に×0.95を乗じて求めてください。 ※3: 圧力低下は流量特性によります。詳細は別途お問い合わせください。 ※4: 使用周囲温度は2~43℃です。 ※5: 外形寸法はパッケージ外周です。

吸着式スーパーヒートレスエアードライヤ

SHDシリーズ

通常の冷凍式エアードライヤよりも、さらに乾燥空気が必要なときに。

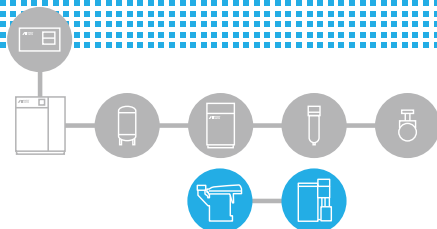
吸着式スーパーヒートレスエアードライヤSHDシリーズ 仕様一覧

項目	形式	SHD3025	SHD3045	SHD3075	SHD3100	SHD3125	SHD3150	SHD3200	SHD3240
使用流体		圧縮空気							
入口空気圧力範囲	MPa	0.4~1.0							
入口空気温度範囲	℃	5~50							
周囲温度	℃	0~40							
空気条件	入口空気温度	35(水滴無きこと)							
		25							
		0.7							
		2.5							
	入口空気圧力	0.7							
	入口空気流量 m³/min (ANR)	2.5	4.5	7.5	10	12.5	15	20	24
	出口圧力露点	Gタイプ:-20/Mタイプ:-40							
	平均バース率	Gタイプ:-14/Mタイプ:-16.5							
乾燥剤筒モジュール数		1	2	3	4	5	6	8	10
再生方法		自己再生非加熱方式							
乾燥剤		活性アルミナ、合成ゼオライト							
露点センサ		Gタイプ:正静電容量式露点センサ/Mタイプ:露点計(静電容量式高分子センサ)							
電源 (50/60Hz)	V	単相AC100/200V							
消費電力	W	15							
接続口径	Rc	1	1	1 1/2	1 1/2	2	2	2 1/2	2 1/2
部品設備	kg	120	180	240	300	370	430	550	670
付属フィルタ(入口側)	Mタイプ	AF1004M-25	AF1004M-25	AF1008M-40	AF1012M-25	AF1013M-50	AF1017M-50	AF1024M-65	
付属フィルタ(出口側)	Pタイプ	AF1004P-25	AF1004P-25	AF1008P-40	AF1012P-25	AF1013P-50	AF1017P-50	AF1024P-65	

※1: 標準塗装色は、クオリティクールホワイト(マンセルNo.5GY7.5/0.5)です。 ※2: 入口側、出口側には付属してありますフィルタを取り付けてください。 ※3: ANRは20℃大気圧、相対湿度65%の状態を示しています。

ドレンを処理する。

めんどろなドレンの処理・廃棄の手間を省きます。



コンプレッサ・空気タンク用オートドレンディスチャージャ

ADD-30Sシリーズ タンク内部に溜まるドレンを自動的かつ確実に排出します。

エアロスゼロ設計。

●ムダなエアの放出がなく、省エネ性に優れています。
通常はダイヤフラムを閉じてドレンを溜めていますが、一定位置まで溜まるとセンサーが感知し、コマが押し上げダイヤフラムが開きドレンを排出します。本体内のドレンがなくなるとそれをセンサーが感知し、ダイヤフラムを閉じることでムダなエアの排出をふせぎます。

詰まりに強いクリーニング&アラーム機能。

●ドレンが排出されない、もしくは排出しきれない状態が1分続くとセルフクリーニングモードに入り、3秒間隔でバルブの開閉を繰り返して排出不良の原因を取り除こうとします。
●さらに、セルフクリーニングモードのまま1分経過してもドレンが排出しきれない場合、アラームモードに入り、アラーム信号になり警告します。また4分間につき7.5秒間、自動的にバルブを開放し排出を促します。

カンタン設置&メンテナンス。

オートドレンディスチャージャADD-30S仕様一覧

項目	形式	ADD-30S	ADD-30S-100V
使用条件	使用流体	オイル混合ドレン、オイルフリードレン	
	本体周囲温度範囲	2~40	
	ドレン水温度範囲	※ 1~60	
	使用圧力範囲	0.2~1.6	
電気仕様	電源	200 VAC ±10% (単相)	100 VAC ±10% (単相)
	周波数	50/60	
	消費電力	2.0	
その他	筐体材質	アルミ+プラスチック	
	入口径	G1/2	
	出口径	G1/4	
	質量	1.0	
特性	タイマー機能	電源投入して10分後、以降は4時間毎に0.5秒バルブ開可	
	外部出力	可 (無電圧接点)	



アラーム信号による警告時 (外部出力端子も装備)

※空気量
①5.0m³/min 最大コンプレッサ性能 (直接接続のケース)
②10.0m³/min 冷凍式ドライバ接続ケースでの処理能力
③50.0m³/min フロート式に接続ケースでのフィルタ処理能力
※ドレン等が凍結するエリアでの設置は十分注意をお願いします。
(周囲温度範囲内で使用してください)
※左記仕様は単体の基本仕様です。A~Eタイプは各々接続部品が附属されています。



ADD-30S



DRT-1

DRT-3

ドレンターミネータ (コンプレッサドレン用油水分離装置)

DRTシリーズ ドレンの油分を分離し、そのまま下水に流せる状態にします。

カンタン設置。

●最小のDRT-1は3.5kg。最大のDRT-3でも42kg。徹底した軽量・コンパクト設計で設置が容易です。

カンタン日常点検。

●週に一度、サンプルバルブから処理水を少量採取し、濁りをチェックするだけです。

ユーティリティ不要。

●電気などのユーティリティを一切使用しない省エネ設計です。配線の心配もありません。

手軽なフィルタ交換。

●消耗品はカートリッジ式フィルタのみです。フィルタ交換は設置場所でもカンタンに実施できます。

ドレンターミネータDRTシリーズ仕様

項目	形式	DRT-1	DRT-2	DRT-3	DRT-4	DRT-5	DRT-6
使用温度範囲	°C	5~60					
最高使用圧力	MPa	1.6					
コンテナ容量	L	10	18.6	30.6	61.3	115.5	228.4
有効容量	L	4.3	11.7	22.7	46.3	84.3	158.8
ドレン接続口		G1/2×2			G1/2×3, G1×1		
排出口 (ホース)		G1/2					
オイル排出口	DN	—			25	40	
オイル回収タンク	L	—			5×2	10×2	20×2
外形寸法 (全幅×奥行×全高)	mm	290X222X528	387X254X595	544X350X702	594X410X872	764X530X1090	939X659X1160
質量	kg	3.5	5.8	12	16	32	42

※寒冷地でご使用の場合は、ヒーターのオプションもございますので別途お問い合わせください。

形式	処理能力 m ³ /min			
	スクルー	合成油	往復	鉱物油
DRT-1	1.28	1.68	0.96	1.20
DRT-2	2.56	3.36	1.92	2.32
DRT-3	3.84	4.96	2.88	3.44
DRT-4	7.68	10.00	5.76	6.96
DRT-5	15.28	19.92	11.44	13.76
DRT-6	30.64	39.76	22.96	27.52

注意事項

1.必ずご使用のオイルの種類にあわせて選定ください。2.圧縮空気の空うちがあるタイプのオートドレン (タイマー機能がある電磁弁式オートドレン等) を本製品と併用するとコンテナ内で圧縮空気とドレンが攪拌され、オイルが乳化 (エマルジョン化) し、油水を分離できないケースがありますので、ご利用をお避けください。 (フロート式のオートドレンや弊社製品ADD-30Sの利用は問題ありません)。3.圧縮機の稼働が100%となるケースがある場合、能力上限の選定は避けサイズアップしてください。4.水質汚濁防止法レベルマルヘキサン抽出物含有量 (総油含有量) を5mg/L以下と定めています。各自治体で独自の条例で排水基準を強化しています。下水等に流す場合最寄市町村の環境対策部署または下水道担当部署に詳細を確認ください。5.DRTは処理後レベルマルヘキサン抽出物含有量が5mg/L以下となりますが、保証値ではありません。各ユーザー様で最寄の検査会社等で水質分析を定期的の実施し自主管理をお願いします。

固形異物・油分・臭気を取り除く。

圧縮空気を効率よく使い、ツールの寿命を延ばすためにさまざまなタイプを用意。ニーズに合わせたフィルタを選べます。



フィルタ (小形用)

ALF/ASF/AMFシリーズ

水分、油分、ちり・ほこりなどの不純物を除去し、きれいな空気に変えます。

- メタルボール材質採用で耐溶剤に優れています。
- 1.4MPaに対応したラインアップ (一部機種をのぞく)。
- 作動性に優れたオートドレンを採用。手動式でもドレンコックが操作しやすい回転式です。
- わかりやすい形式表示 (下図参照)。

(形式基準)

ALF=エア・ライン・フィルタ
ASF=エア・サブミクロン・フィルタ
AMF=エア・マイクロミスト・フィルタ

ALF 800 — 10 D
流量 (0.7MPa時) 圧力 オートドレン付=D

ラインフィルタ

項目	形式	ALF800-10	ALF800-10D	ALF1300B-14D	ALF2000B-14D	ALF3000B-14D
接続口径		Rc1/4	Rc1/4	Rc3/8B	Rc1/2B	Rc3/4B
ドレン方式		手動	手動	自動	自動	自動
0.7MPa時流量	L/min	800	800	1300	2000	3000
1.0MPa時流量	L/min	900	900	1700	2700	4100
1.4MPa時流量	L/min	—	—	2400	3700	5600
ろ過度	μm	5	5	—	3	—
使用圧力	MPa	1.0	1.0	—	1.4	—
使用温度範囲 (流体温度)	°C	—5~60			—	—
質量	kg	0.45	0.45	0.9	1.4	2.1

サブミクロンフィルタ

項目	形式	ASF650-10	ASF650-10D	ASF1300B-14D	ASF2000B-14D	ASF3000B-14D
接続口径		Rc1/4	Rc1/4	Rc3/8B	Rc1/2B	Rc3/4B
ドレン方式		手動	手動	自動	自動	自動
0.7MPa時流量	L/min	650	650	1300	2000	3000
1.0MPa時流量	L/min	730	730	1700	2700	4100
1.4MPa時流量	L/min	—	—	2400	3700	5600
ろ過度	μm	—	—	0.3	—	—
使用圧力	MPa	1.0	1.0	—	1.4	—
使用温度範囲 (流体温度)	°C	5~60			—	—
質量	kg	0.44	0.44	0.9	1.4	2.1

マイクロミストフィルタ

項目	形式	AMF500-10	AMF500-10D	AMF1200B-14D	AMF1750B-14D	AMF3000B-14D
接続口径		Rc1/4	Rc1/4	Rc3/8B	Rc1/2B	Rc3/4B
ドレン方式		手動	手動	自動	自動	自動
0.7MPa時流量	L/min	500	500	1200	1750	3000
1.0MPa時流量	L/min	560	560	1600	2400	4100
1.4MPa時流量	L/min	—	—	2200	3200	5600
ろ過度	μm	—	—	0.01	—	—
使用圧力	MPa	1.0	1.0	—	1.4	—
使用温度範囲 (流体温度)	°C	5~60			—	—
質量	kg	0.44	0.44	0.9	1.4	2.1



ALF800-10D



ALF1300B-14D

推奨品 (CKD社製)



AF2007P-40

フィルタ (中形用)

AFシリーズ

ポリシートグラスマイクロファイバーが水や油を強力に弾き、圧力低下やランニングコストを抑えます。



P-Type
ダスト・水分・油分除去フィルタ
1μm以上を除去。
二次側油分濃度0.6mg/m³まで。



M-Type
油分・ダスト高性能除去フィルタ
0.01μm以上を除去。
二次側油分濃度0.01mg/m³まで除去。



X-Type
活性炭フィルタ
二次側油分濃度0.03mg/m³までの蒸気状の油分および臭気除去。

内部フィルタ構造



圧力損失を最小に
ナノファイバーフィルタメディア®がつかねに水と油をはじくため、水分の吸収を抑え、圧力損失を最小限にします。

※異密度ナノファイバーフィルタメディア
密度の異なるメディアを段階的に用いているため、フィルタ寿命が向上しました。

省エネ・省スペースの新構造
ブリーフ構造を採用。大きな過面積を有するため、不純物を蓄積させる容量がアップし、ランニングコストがダウン (低圧損で長寿命)。さらにエレメントのコンパクト化も可能になりました。

形番表示方法 AF2 004 P-25

記号	内容	記号	内容	記号	内容
004	3.7m ³ /min(ANR)	P	タイプ (固形物・油分除去フィルタ)	25	Rc1
007	6.6m ³ /min(ANR)	M	Mタイプ (高性能固形物・油分除去フィルタ)	40	Rc1 1/2
010	9.6m ³ /min(ANR)	X	Xタイプ (臭気除去フィルタ)	50	Rc2
013	13.2m ³ /min(ANR)			65	Rc2 1/2
020	19.8m ³ /min(ANR)				
026	25.8m ³ /min(ANR)				

選定上の注意事項

選定した圧力未満でご使用になり、また性能が発揮できない場合がありますので、必ずご使用圧力にて形番選定をお願いいたします。

流量補正係数

圧力 (MPa)	補正係数	圧力 (MPa)	補正係数
0.1	0.38	0.6	0.93
0.2	0.53	0.7	1.0
0.3	0.65	0.8	1.07
0.4	0.76	0.9	1.13
0.5	0.85	1.0	1.18

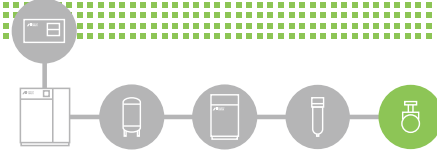
使用圧力が0.7MPa以上のときは、上記係数を処理空気流量に乗じてください。

項目	形式	AF2004-25	AF2007-40	AF2010-50	AF2013-65	AF2020-100	AF2026-150
処理空気流量	m ³ /min	3.7	6.6	9.6	13.2	19.8	25.8
使用流体		圧縮空気					
使用圧力範囲	MPa	0.1~1.0					
保証耐圧力	MPa	1.5					
持続口径		1	1 1/2	2	2 1/2	3	3 1/2
製品質量 (1) (P/Mタイプ)	kg	2.6(2.2)	3.0(2.6)	4.9(4.5)	5.6(5.25)	5.6(5.25)	11.1(10.7)
差圧インジケータ		標準装備 (Xタイプは除く)					
ドレン排出器		内蔵 (NOタイプ: 無加圧時排出有、但し、Xタイプは除く)					
ドレン排出口径	Rc	1/8 (Xタイプは除く)					

注1: 処理空気流量は、入口圧0.7MPaのときの大気圧換算値です。
注2: ANRは20°C大気圧相対湿度65%での状態を表しています。
注3: 二次側油分濃度は入口空気温度21°C時の値です。
注4: ドレン排出器はNOタイプです。0.1MPa以上まで初期発生ドレンとともにエアバージします。注5: P/Mタイプのエレメント交換は1年または、差圧インジケータの針が低いレンジに入るか何れか早い方です。注6: Xタイプは650時間 (21°C時) または、脱臭効果がなくなりましたらエレメント交換してください。注7: Xタイプにはポートバルブ (Rc 1/2) が排出口に付いています。

圧力を調節する。

必要圧力をキープするために、安定した圧力調整を行ないます。



エアートランスホーム FR/RRシリーズ

- 空気清浄器と減圧弁をコンパクトに一体化した経済的な清浄器です。

〈FR器〉取り付けが簡単なミニチュアタイプです。
 〈RR-A型〉向かって右側タンク圧力(元圧)、左側は調整圧力でゲージが示します。
 〈RR-AS型〉空気取り出し口が2ヵ所とも調整圧力ですので能率アップが図れます。
 〈RR-AT型〉高圧力(1.0MPa以上)の場合にご使用ください。

エアートランスホーム 仕様一覧

形式	接続口径	ドレン方式	空気流量 L/min	1次側最高圧力 MPa	2次側圧力調整範囲 MPa	最高使用温度 (流体温度)℃	備考
FR-102CMG	Rc1/4	手動	180	1.0	0.04~0.83	65	空気流量は供給圧力0.69MPa時。設定圧力0.49MPa時の圧力降下は0.05MPaです。
RR-A	G1/4	手動	780	1.0	0.05~0.78	80	2次側圧力0.49MPa 圧力降下0.03MPa (コック2ヶ)
RR-AS							
RR-AT							
				1.4	0.05~1.13		

ダイヤフラム型減圧弁 NAR/ARシリーズ

- 設定圧力の5%を超えると自動的に大気へ放出し、二次側圧力を調整するセルフリリース式。
- NAR型は圧力計を内蔵したコンパクトタイプなので片手で圧力調節ができ、ワンタッチでロックもできます。

形式	接続口径	空気流量 L/min	1次側最高圧力 MPa	2次側圧力調整範囲 MPa	リリーフ弁 作動圧力 MPa	最高使用温度 (流体温度)℃
NAR-202	Rc1/4	2100	0.97	0.05~0.83	0.005	60
NAR-203	Rc3/8	2800				
NAR-204	Rc1/2	5000				

形式	接続口径	空気流量 L/min	1次側最高圧力 MPa	2次側圧力調整範囲 MPa	最高使用温度 (流体温度)℃	備考
AR-202L BG	Rc1/4	1500	1.0	0.02~0.34	65	空気流量は1次側圧力0.5MPa、2次側設定圧力0.3MPa時で、圧力降下は0.08MPaです。
AR-203L BG	Rc3/8					
AR-206BG	Rc3/4					
AR-208BG	Rc1	10000	2.06	0.07~0.83	65	空気流量は1次側圧力0.7MPa、2次側設定圧力0.5MPa時で、圧力降下は0.08MPaです。
AR-302CG	Rc1/4	350	2.06	0.04~0.83	65	空気流量は1次側圧力0.7MPa、2次側設定圧力0.5MPa時で、圧力降下は0.08MPaです。

コンプレッサ周辺機器の設置に関する法規

労働安全衛生法に基づくもの

ボイラーおよび圧力容器安全規則(第2種圧力容器)

対象となる圧力容器

- 最高使用圧力0.2MPa以上で内容量40L以上の容器。
- 最高使用圧力0.2MPa以上で胴内径200mm以上でかつ胴長1000mm以上の容器。

お客様にて保管いただく書類

- 第2種圧力容器明細書取扱注意書。
- 第2種圧力容器明細書(原本)。
- 取扱説明書。

平成2年9月13日の官報で労働安全衛生法のボイラーおよび圧力容器安全規則の一部が改正され、所轄労働基準監督署長への第2種圧力容器設備届出の義務はなくなりました。ただし、圧力容器の取り扱いおよび圧力容器明細書の保管については、従来と同一であり、大切に保管する必要があります。

設置・使用に際して

使用中は次の事項を守らなければなりません。

- 圧力容器改造の禁止。
- 第2種圧力容器明細書(原本)の保管。
(検定より2年後の再発行はできず、再検定となります。紛失した場合は、使用・販売・譲渡が禁じられます。)

- 安全弁の吐出し圧力の調整。
- 圧力計は、最大目盛が最高使用圧力の1.5~3倍で、最高使用圧力の位置に見やすい表示があるものを使用する。
年1回以上容器の内外面の掃除および下記の定期自主検査を実施、記録を3年間保管する。(記録用紙は取扱説明書に参考として記載してあります)本体の損傷の有無、ふたの取付ボルトの摩耗の有無、管および弁(止め弁、安全弁)の損傷の有無。
- もし圧力容器が破損事故を起こした時は、速やかに第2種圧力容器事故報告書を所轄の労働基準監督署に提出する。

フロンガス回収破壊法に基づくもの

フロンガス回収

平成14年4月1日よりフロンガス回収破壊法(正式法律名:「特定製品に係るフロン類の回収および破壊の実施の確保等に関する法律」)が施行となり、さらにフロン類の回収を徹底するため、平成19年10月1日から改正法が施行されました。当社の冷凍式ドライヤおよび冷凍式ドライヤを搭載された圧縮機は第一種特定製品に該当し、フロン類を廃棄される時には、都道府県の登録を受けたフロン類回収業者にフロン類の回収委託を必ずしていただきますようお願いいたします。併せてフロン回収後は、廃棄処理法に基づいた廃棄処理をお願いします。

飽和水蒸気量(相対湿度 100%)

(単位:g/m³)

温度(℃)	1℃単位における温度										
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
10℃単位における温度	90	418	433	449	465	481	498	515	532	551	569
	80	291	302	313	325	337	350	363	376	390	404
	70	197	205	213	222	231	240	250	259	270	280
	60	130	135	141	147	154	160	167	174	182	189
	50	82.8	86.7	90.8	95.0	99.5	104	109	114	119	124
	40	51.1	53.7	56.4	59.3	62.2	65.3	68.5	71.9	75.4	79.0
	30	30.3	32.0	33.7	35.6	37.6	39.6	41.7	43.9	46.2	48.6
	20	17.2	18.3	19.4	20.6	21.8	23.0	24.4	25.8	27.2	28.7
	10	9.39	10.0	10.7	11.3	12.1	12.8	13.6	14.5	15.4	16.3
	0	4.85	5.19	5.56	5.94	6.36	6.79	7.26	7.75	8.27	8.81
-10	4.84	4.84	4.13	3.82	3.52	3.24	2.99	2.75	2.53	2.33	
-20	2.14	1.96	1.80	1.65	1.51	1.39	1.27	1.16	1.06	0.967	
-30	0.882	0.804	0.732	0.667	0.607	0.551	0.501	0.454	0.412	0.373	
-40	0.338	0.305	0.276	0.249	0.225	0.203	0.183	0.164	0.148	0.133	
-50	0.119	0.107	0.0955	0.0854	0.0763	0.0681	0.0608	0.0541	0.0482	0.0428	
-60	0.0381	0.0338	0.0299	0.0265	0.0234	0.0207	0.0183	0.0161	0.0142	0.0125	
-70	0.0109	0.00959	0.00840	0.00734	0.00642	0.00560	0.00488	0.00425	0.00369	0.00320	
-80	0.00277	0.00240	0.00207	0.00179	0.00154	0.00133	0.00114	0.000977	0.000836	0.000715	
-90	0.000610	0.000520	0.000442	0.000376	0.000318	0.000269	0.000228	0.000192	0.000162	0.000136	
-90	0.000114	0.0000952	0.0000795	0.0000663	0.0000551	0.0000458	0.0000379	0.0000313	0.0000259	0.0000213	

飽和水蒸気量(相対湿度 100%)

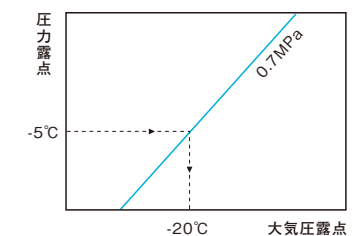
タテ列に10℃単位の温度、ヨコ列に1℃単位の温度で区別しています。
 (例)32℃時の飽和水蒸気量は33.7g/m³となります。

10℃単位における温度	1℃単位における温度			
	0	1	2	3
40			33.7	
30				
20				

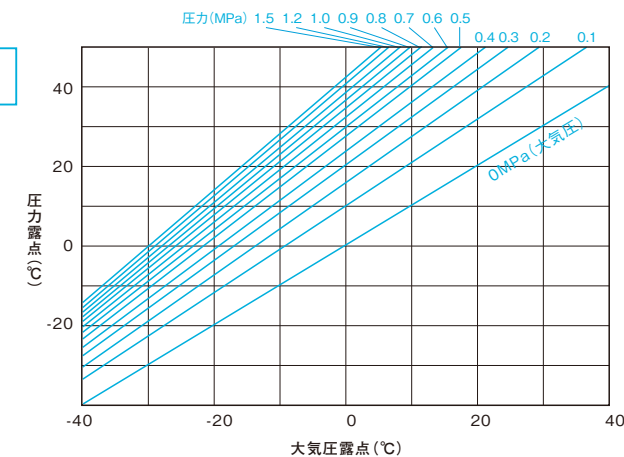
圧力露点—大気圧露点換算表の見方

各圧力における圧力露点を大気圧露点に、または大気圧露点を圧力露点に変換するときを使用します。

(例)圧力0.7MPa、圧力露点-5℃のときの大気圧露点は-20℃となります。



圧力露点—大気圧露点換算表



安全上のご注意

- ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 直接吸引する呼吸器系の除湿清浄には使用しないでください。(人体に重大な損害を与える危険があります。)
- 圧縮空気以外の流体には使用しないでください。(火災・破損などの原因になります。)
- 腐食性ガス、有機溶剤、化学薬品などの混入空気およびその雰囲気中で使用しないでください。(爆発・発火などの原因となります。)
- 製品の改造および部品の改造は絶対しないでください。(性能を十分発揮できないばかりか寿命低下や火災事故などの原因となります。)

*この安全上のご注意は必要最低限のもの。ご使用の際は取扱説明書に示す安全事項、国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、またそれぞれの企業や事務所で規則、規定として守るべき事項に従ってください。